

The Shimonoseki City University Public Relations

下関市立大学広報

新学科開設記念臨時号



海峡の英知。未来へ そして世界へ。

公立大学法人

下関市立大学

Shimonoseki City University

2011年9月1日

新学科開設記念臨時号

発行：下関市立大学広報委員会

〒751-8510 下関市大学町 2-1-1

TEL. 083-252-0288

FAX. 083-252-8099

<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp>



公共マネジメント入門

2011.4.12-7.26

学科の全体像を把握・理解するための
専門基礎科目。専任教員と荻野学長に
よるリレー講義。



座談会 2011.7.21



公共マネジメント学科開設記念特別 公開講座 2011.5.10-11

初日第一部は中尾友昭下関市長による記念講演。第二部は学長との対談。
二日目は、下関市総合政策部・産業経済部から講師を招いての講演。



この4月に開設された公共マネジメント学科は、中国人留学生5人を含む71名の新入生を迎えて、順調に歩みだしました。5月には市長らによる開設記念特別講座や新たな試みであるキャリアデザイン合宿を終え、11月21日(月)には東京から金子勝先生と神野直彦先生をお招きし、「地方の時代と公共マネジメント」に関する特別講演会が開催されることになっています。新入生たちは、春学期の「公共マネジメント入門」という科目を全員が受講し、学長と専任教員によるリレー方式のオムニバス講義を聞くことによって、公共マネジメントという学問や学科内容がおぼろげながら見えてきたところです。本号では、新学科の現状を多くの方々に知っていただくため、第一期生6名による座談会を試みました。学生たちの発言から新学科についてご理解いただければ幸いです。

広報委員会委員長 教授 櫻木晋一



キャリアデザイン合宿

2011.5.21-22

「仲間づくり・大学生活での
目標づくり・学びの目標づくり」
を目的とした二日間の合宿。



公共マネジメント学科 一期生座談会

本年度、公共マネジメント学科が新設され、一期生が入学しました。そこで、新学科の新生6人の新生活スタートを振り返り、同学科の教員2人と座談会を行いました。



平野大介

鳥根県立松江南高校出身



高月翔大

岡山県立岡山大安寺高校出身



藤本 茜

山口県立警光高校出身



四木聡美

岡山県立新見高校出身



姜 龙熙

中国吉林省出身



山田拓弥

岐阜県立武義高校出身



川野祐二准教授

公共マネジメント論など



櫻木晋一教授

地域経済史など

■なぜ、公共マネジメント学科？

櫻木 皆さんこんにちは。まず、なぜ公共マネジメント学科を選んだの？
高月 学科のキャッチフレーズでもある「『みんなのために…』を考える」に惹かれました。

川野 良いこと言うね（笑）。

姜 私は学んだ公共マネジメントの知識を、社会で実践するチャンスが多いと聞いて選びました。

藤本 先生に勧められて。

川野 ありがたい先生ですね。それでは、この学科に期待することは？

高月 将来、「公共マネジメント学科を卒業しました」と言った時に、「凄い所出てるんだね」と言われたいです。

■大学生活は？

櫻木 三ヵ月を経過して大学生活はどう？

姜 自由ですね。

四木 一日一日過ぎるのが早かったです。

平野 一人暮らしは親元を離れた点で新鮮だったけど、自分を律するのがちょっと大変です。

山田 もっと自由になる時間が増えるかと思ってたら、授業の準備などで、案外、時間が無いです。

川野 セルフマネジメントができるようになれば大人だね。それまではまだ子供かな。

高月 高校の時はクラス制度なのでいろんな人と話す機会が強制的に与えられていたけれど、大学では仲間を作るのに出会いが少ないように思います。

川野 クラスだと居心地が悪くなると辛いけど、大学は自由に居場所をみつけて、好きな人とだけつきあうこともできるんだ。こういうのは大学だけだよ。

■大学の授業は？

櫻木 じゃあ、授業について。基礎演習はどうだった？

高月 ディベートをして、他の人の意見を聞いたことで考え方が広がりました。

四木 毎週レポートを書くのが大変です。あと、高校は基本的に座学が中心だったので、授業まるまる話し合いなのは大学だけかなと。

藤本 高校では発表する機会が無かったけど、基礎演習で発表させられて（笑）、いい経験でした。

姜 昔、Word（MS社）を勉強したのにほとんど覚えてなかったけど、今はWordで書くレポートが多いので操作を覚えられました。

■大学ならではのこと

川野 大学で戸惑うことはある？

平野 授業を自分で組んでいくのは大変です。学期くらの短期ならいいけど、1年、2年と複雑になっていくと、大丈夫か心配です。

櫻木 そのうち楽しみになるよ。じゃあ、「大学らしいな」ってところは？

高月 高校までは先生達が決めてくれた時間割りで与えられたモノをやるけど、大学だと抽選とかあって、やりたい科目も抽選に落ちるとやれなくて。思うように自由にはならないなど……。

川野 しかし、運も実力のうちでリアリティがあっていいよ（笑）。たしかに大学らしい。

平野 重要な連絡がほとんど掲示板というのが慣れないところですよ。

春学期に学んだ科目



基礎演習（専門） 叶堂隆三教授

私が担当する基礎演習は、新生が初めて大学で接する「社会学」をテキストにしています。担当者は文献の分担個所のレジュメを作成し、報告します。さらに議論の進行も担っています。ですから、基礎演習で、「読む・まとめる・話す・進行する」を全員が体験します。加えて、学期末にレポートを作成しています。なお、公共マネジメント学科に在籍する学生の中には、高校時代から社会学に関心を持っていたという学生もいます。

政治 C（基礎・教養） 鈴木陽一准教授

本年四月、新学科が開設され、大学の性格が大きく変わりつつあることをひしひしと感じています。新学科を担当する同僚が大学に加わり、さらに公共部門に関心のある新学科の学生も入ってきたからです。

本学赴任以来、ずっと教養科目「政治」を担当してきましたが、本年度、受講者数は最高に達し、積極的に質問に来る学生も非常に多くなっています。これは、公共マネジメント学科の新生を中心に非常に熱心な受講者が増えているためです。大変に教え甲斐があります。



統計入門（基礎・教養） 大内俊二教授

客観的な判断に基づくマネジメントを行うには、必要となるデータを収集・分析し、その結果を用いて意思決定を行うことが重要となります。統計入門では、このようなときに役に立つ統計的な考え方や、データ解析法の初歩について学びます。統計は数学の一分野ではありません。公共マネジメント学科の第一期生の中には、目的意識の高い学生が多く見受けられます。今の気持ちを大切に貪欲に学んでください。

英語 B（基礎・教養） クリステン・サリバン講師

英語 B では、学生の読解力や語彙力を高めることを主な目標としています。公共性の問題やそれに対する企業や行政などの取り組みを紹介する文書を読むことで、英語を通じて専門に関する知識を得て、情報を発信する能力を身に付けることも目指しています。最後の授業では、学生は自分たちが選んで調べてきた企業の社会責任の取り組みを英語で発表しますが、みんなが今学期勉強したことをどのように活かせるかを楽しみにしています。



四木 高校までは、課題とか、朝、先生に提出したり、職員室に持って行ってたけど、今はボックス(※)に提出するのが違うなと。そういえば、悪い言い方ですが、授業に遅れても何も言われない(笑)。
川野 これが経験できるのは、あと3年半だけだから(笑)。他には?
山田 学食とか施設が大きいことですね。生協の店とか。高校にはそういうのありませんでしたから。

■もうすぐ定期試験

櫻木 もうすぐ定期試験だけど、大丈夫かなあ?

姜 高校と違って大学の試験がどういうものなのか、まだわからないので、準備するにも、何を準備すればいいのかよくわかりません。

藤本 単位がとれるかどうか不安です。

山田 科目によって形式が違うので大変です。

川野 先生によって全然違うからね。

四木 高校は学年が上がってもだいたい同じ先生なので傾向がわかりませんが、大学はその講義で終わりなので次に生かせないですよ。論述形式とか多いですし…。

高月 高校までなら親切に教科ごとにここからここまで範囲をプリントにして教えてくれましたけど、大学は一回のテストの範囲が広くてどこまでやったらいいのかわからなくてむずかしいです。

■先生が何をイメージして問題を設定しているかわかれば、いい点数はとれるんだよ。

櫻木 僕の試験はノートとか持ち込みが不可なので、答案に専門用語がどれくらい入っているかによって、どれくらい頭の中に知識が入っているかということなんかを見てますね。逆に、持ち込み可の先生は何を見ているかということですよ。そういうのは、「先生の狙いはなんですか?」って直接聞いてみるといういいんじゃない?(笑)。高校までもうすぐ、穴あきの問題でも、先生が何をイメージしながら問題を設定しているかということさえわかれば、いい点数はとれるんだよ。なかなかわからないけど(笑)。

■秋からの専門科目

川野 今は一年生から専門科目が履修できるけど、この秋からとれる科目についてはどう?

平野 もともと心理学に興味があったんですけど、コミュニケーション心理学っていうのは、人と接する上でどんな分野に対しても使っていける、応用していけるというのが面白そうです。

高月 公共哲学は、公共マネジメント学科という学科に直接関係ありそうな科目なので楽しみです。

川野 アーレント、ハーバーマス、サンデルも出てくるね。面白そうだ。

四木 簿記原理は他の科目と違って直接資格に繋がりで役立ちそうに思いました。

姜 簿記は生活のいろんな範囲で使われるので便利そうです。例えばコンビニのようなお店でも。

※ボックス



「教務班前BOX」レポートの提出や抽選科目の申し込みなどに用いられる。

■卒業するまでに

櫻木 最後に、卒業するまでの意気込みを聞こうかな。

藤本 勉強が第一だけど人付き合いも大切にしたいです。

四木 就職の面接で、「公共マネジメントってどんな学科ですか」と聞かれたときに、自分の中できちんと答えられるようになりたいです。

平野 「公共マネジメント学科を卒業しました」と胸を張れるようにしたい。あと、3年以上になって就職活動が始まりますが、できるだけ良い職場があるといいなと思います(笑)。

高月 大学の仲間は大人になってもずっと聞ける仲間を作りたいです。あと、古文や理科とか高校までの勉強はあまり使わなくなってしまったので、社会に出るときに本当に役立つ、使って生かせる学問を身につけたいです。

姜 勉強の他にも、お年寄りとかの経験について学ぶチャンスがあれば、バイトやボランティアなど接触する機会を得たいです。そして卒業後、どんな仕事にするか目標を目指して、大学四年の計画を立てたいです。

櫻木 大学だけでなく、老人の知識とかね、いろんなところに学びの場を設けたいということだよ。

川野 福祉の科目もたくさんあるから、どんどん取るといいよ。

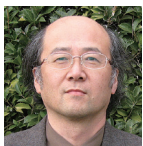
山田 四年間、公共マネジメントで学ぶ内容を、自分の中で発揮させるということと、でも、そういうのは外の人からは評価されにくいので、評価されやすい資格なども取っていきたいと思います。

川野 キャリアセンターでは資格の講習会もあるから積極的に参加してみるといいよ。もしくは自分で資格の勉強会を立ち上げるのもいいよ。そういうのも自由なのが大学だから。

櫻木 資格は目に見える形でアピールできるから、ぜひ取って欲しいね。それでは、みんな頑張ってください!



これから学ぶ専門科目



コミュニケーション心理学 横山博司教授

人と関係が成立するための原点は、コミュニケーションです。私たちは、他者に対して自身の知識や経験、感情を表出し伝え、他者は、表出された知識や経験、感情といった情報を受け取り、その意味を解釈します。この一連の相互作用がコミュニケーションです。公共の場におけるマネジメントの実行には、まずは相手が発信する情報を正確に受け取り、その意味を解釈する必要があります。コミュニケーション心理学の講義では、コミュニケーション過程の様々な様相について考えていきます。

公共哲学 桐原隆准教授

「公共哲学」の講義は次のような内容となります。1) 「公共性とは何か?」についての考察 2) 徳倫理学、功利主義、義務論、正義論、討議倫理など公共哲学の基本となる思想の理解 3) 共同の意志決定に際して守るべきルールを理解。これらをふまえて、現実の政治・経済・文化の諸問題を取り上げ、問題解決の手がかりを古典思想の中から得られないかどうか、皆さんとともに考えていきます。



企業倫理 中川圭輔講師

相次ぐ企業不祥事をきっかけとして、近年では企業に対し倫理を問う声が高まっています。それに併せて、CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) に取り組む企業も年々増加傾向にあります。

私が来年度担当する「企業倫理」の授業では、企業に倫理を問うことの意義、企業が抱える倫理的課題事項の整理、企業倫理の発展過程を講義します。また、ビジネスの現場で実際に起こりうる倫理的なジレンマを題材に、受講者どうしてケース討論を実施します。

簿記原理 I 足立俊輔講師

政府が公共部門の効率化・有効化を民間の経営のノウハウ等を活用して推進するなかで、そこで用いられる会計も民間の企業会計を取り入れた改革がなされようとしています。いわゆる、これが「公会計改革」と呼ばれるものですが、簿記原理Iでは、その基礎となる簿記の仕組みや仕訳について学習します。複式簿記・発生主義に基づく簿記の基本的な理解が、公会計ならびに非営利会計の学習の前提になることを意識して講義に臨んでまいります。



もうすぐ新校舎が完成します



平成22年9月29日



平成23年2月24日



平成23年8月8日

昨年より着工した新校舎も、秋の完成を目前に控えています。

完成した5階建ての新校舎は、1階がキャリアセンターやオープンカウンターの事務室、2階は国際交流センター、地域共創センターなどの交流ゾーン、3階からは研究室などになります。

入試情報

		募集人員			試験会場	試験日	出願期間	合格発表
		経済学科	国際商学科	公共マネジメント学科				
一般選抜	前期日程	52名	52名	16名	下関・広島・大阪	2012年 2月25日(土)	2012年 1月23日(月)～ 2月1日(水)	2012年 3月5日(月)
	公立大学中期日程	83名	83名	27名	下関・広島・大阪・ 福岡・鹿児島・高松	2012年 3月8日(木)		2012年 3月21日(水)
推薦入学	全国推薦	27名	27名	7名	下関	2011年 11月19日(土)	11月4日(金)～11日(金)	11月28日(月)
	地域推薦	A 29名	B 29名	8名				
特別選抜	帰国子女	2名	2名	1名				
	社会人	2名	2名	1名				
	中国引揚等子女	若干名	若干名	若干名				
外国人留学生選抜		若干名	若干名	若干名		12月17日(土)	11月24日(木)～ 12月2日(金)	2012年 1月27日(金)
第3年次編入学		10名	10名	—	11月19日(土)	10月20日(木)～ 27日(木)	11月28日(月)	

アドミッションポリシー

1. 教育理念・目標

下関市立大学は、学生の「学ぶ力」を高めつつ、総合的な知識と専門的な学術を教授し、地域に根ざし、東アジアを中心に広く世界に目を向けた教育を実践することによって、現代社会に適応しうる創造的で教養豊かな高度職業人の育成をめざしています。

2. 求める学生像

- (1) 下関市立大学の教育理念と目標を十分に理解している
- (2) 社会の多様な問題に関心をもっている
- (3) 主体的に学ぼうとする意欲をもっている
- (4) 個性的でチャレンジ精神に富んでいる

3. 各学科のアドミッションポリシー

経済学科は、現代の経済社会への理解を深め、国内外、さらには国内の地域・地方が抱えるさまざまな問題に的確に対応しうる創造的な経済人の育成をめざしています。

今日、われわれを取り巻く国内外の環境は大きく変貌しつつあり、さまざまな問題が生じています。本学科は、現代社会が当面する社会的、経済的諸問題を学問的に学ぶための基礎学力を備え、さらにそれらの

問題の解決に向けて積極的に関与していこうとする意欲を持った学生を求めています。

国際商学科は、商学・経営学・会計学に関する専門知識ばかりか、東アジアを中心とする国際交流に適応しうる豊かな国際感覚や、企業等の経営や社会生活の上で不可欠な情報処理能力を身につけた職業人の育成をめざしています。

本学科は、そのような人材の育成のために、現代におけるビジネスの世界に興味を持ち、語学能力や情報処理能力などに関する基礎学力を備えた学生を求めています。

公共マネジメント学科は、経済学、経営学を中心とした社会科学の知識を基盤にしながら、企業、行政、非営利組織などの社会の様々なポジションにおいて、地域活性化等の公共的な課題に取り組むことができる人材の育成をめざしています。

社会が抱える課題に広く関心を持ち、既成概念にとらわれず柔軟に思考し、分け隔てなく様々な人とコミュニケーションしようとし、公共性を意識する学生を求めています。

■ その他最新情報は、ホームページをご覧ください。



◆ 学生募集要項の請求方法

○ 来学する場合：入試班で配付

請求及び問い合わせ：入試班 (083) 254-8611

E-mail : nyugaku@shimonoseki-cu.ac.jp

○ 大学ホームページから請求する場合

テレメールを利用して資料請求ができます。

詳しくは本学のホームページ

(<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>) をご覧ください。

秋のミニオープンキャンパス開催 9月25日(日)